

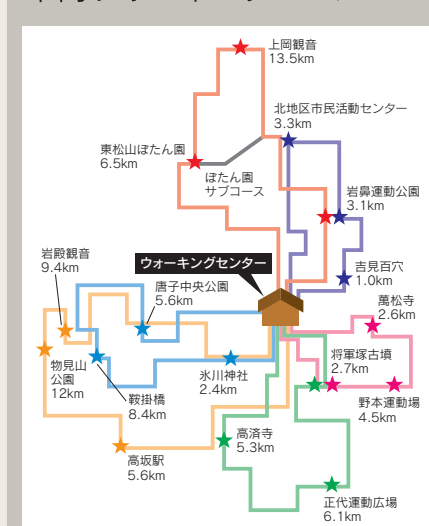


東松山を歩いて巡る「ふるさと自然のみち」

武蔵野の面影を残す比企丘陵の豊かな自然と、青空の下に広がる田園風景、その間をゆったり流れる河川、季節に彩りを添える花々、歴史ある寺社と史跡群。東松山市にはウォーキングを楽しむための要素がたくさん詰まっています。

日本スリーデーマーチを開催する東松山市は「ウォーキングのまち東松山」を掲げ、専用施設や道路の整備をしています。また年間を通じてイベントを企画するなど、積極的に取り組んでいます。

市内ウォーキングコース



- ★ 大谷伝説の里コース 25km
- ★ 百穴・川提コース 10km
- ★ 都幾川・歴史道コース 20km
- ★ 岩殿観音森林浴コース 26km
- ★ 高坂七清水コース 16km
- ★ 野本緑陰史跡巡りコース 10km

Initiative for Culture of Walking

In November, more than 80,000 enthusiastic walkers of all ages around the world flock to Hiki region to enjoy Three Day March event. Launched in 1978 and dependent on volunteer support, this now well-established event is presently the second largest of its kind in the world surpassed in scale only by the famed "Nijmegen Four Day March" in the Netherlands. Walkers will find much to interest them while strolling; pleasant-looking landscape, an abundance of beautiful wild flowers, temples, and other sites of historical significance. Walking Center established in 1996, provides advice and guidance to walkers.

四季折々の表情を見せる郷土の自然、歴史、文化などを巡りながら市内全域を歩いて堪能できるのが「ふるさと自然のみち」です。「ふるさと自然のみち」は、6つのコースがあります。また毎月ウォーキングセンターでは、ふるさとウォークも企画され、「ウォーキングのまち東松山」の魅力に触れることができます。



TOPICS



歩く人たちの中心施設



「ウォーキングセンター」は、ウォーキングを楽しむ人たちのための活動拠点です。

ここでは、展示ルームやミーティングルーム、広い休憩ロビーなどの設備を備え、ウォーキングについての様々な情報の発信、ふるさと自然のみちを活用した学ぶ機会の提供、ウォーキングや自然学習のリーダー育成などを行っています。

東松山市ウォーキングセンター

Culture of Walking Produced from the Hills of Flower and Greenery

花と緑の丘陵に芽生えた歩きの文化。

日本スリーデーマーチ

日本スリーデーマーチは、昭和53年に始まり、55年の第3回大会から、東松山市が会場になりました。平成19年には記念大会となる第30回大会を迎えました。



毎年11月初旬の3日間、秋の比企丘陵の豊かな自然の中、国内外からの8万人を超える老若男女のウォーカーが、自分の体力に合わせて5〜50キロコースのウォーキングを楽しみます。

昭和53年に始まったこの大会は、オランダのフォーデーズマーチに次ぐ、世界で2番目の規模と歴史のあるウォーキングの大会です。

近年では、ごみを拾いながら歩く「クリーンウォーク」や、車イスの方でも参加できる「ゆっくりウォーク」なども行われ、内容も多彩になってきています。また、これらの大会運営は、多くのボランティアに支えられています。

大会期間に合わせて、数多くのイベントも開催されています。最終日の午後には、パレードを行い、沿道の皆さんがウォーカーを祝福し、フィナーレを迎えます。

世界第2位を誇るウォーキングの祭典 日本スリーデーマーチ

